

令和3年度第2回敦賀市総合教育会議 議事録

1. 日 時 令和4年3月25日(金) 16時00分～17時15分

2. 場 所 市役所2階 庁議室

3. 出席者

	市 長	渕 上 隆 信		
	教 育 長	上 野 弘	教育長職務代理者	岸 本 松 則
	委 員	中 宮 智 子	委 員	堺 啓 輔
事 務 局	事 務 局 長	山 本 寛 治		
	教育総務課長	多 賀 隆	学校教育課長	鈴 木 成 吉
	生涯学習課長	河 端 慎	文化振興課長	道 端 康 延
	スポーツ振興課長	倉 谷 健	秘書広報課長	吉 田 聡
	教育総務課総務係長	杉 村 祐 介	教育総務課事務職員	森 川 友

4. 内 容

1 開会

2 市長あいさつ

3 協議事項

(1) 令和4年度教育委員会事業概要について

教育総務課長 資料に基づき説明(5事業)

学校教育課長 資料に基づき説明(3事業)

生涯学習課長 資料に基づき説明(4事業)

市 長…ただ今の説明で、ご意見ご質問等ございますか。

中宮委員…中学校の机が大きくなりましたが、教室内は狭くないのですか。

教育総務課長…それが一番の問題で更新ができていませんでした。机を大きくするからといって1クラスの人数が減らせるわけではありません。中学校であれば、新しい机を入れても通路が確保でき、授業には支障がないということを学校側と協議し導入を決断いたしました。しかし小学校については中学校と教え方が違いまして、こどもたちの側に行って教えるということもあり、中学校よりも通路の幅をとる必要があり、小学校については今回導入予定はありません。

岸本委員…トイレですが、ウォシュレット(温水洗浄便座)はついていないのですか。

教育総務課長…ついていません。故障が非常に多くなるので、ウォームレット(暖房便座)のみです。

岸本委員…遊具ですが修繕できないものは撤去するということでしたが、そのあとの補充は考えているのですか。

教育総務課長…旧北小学校、旧威新小学校の遊具を撤去したいと考えております。

旧北小学校については一部新しいものもあり子どもたちも遊んでいるので、そういったものは残して、古いものを撤去するということを考えております。

岸本委員…廃校以外の学校については、撤去したものは補充されるのですか。

教育総務課長…学校側と相談しまして、学校側から撤去してほしいというものを撤去します。

岸本委員…公園でも維持管理が難しくなってくるので、古くなったものは撤去して終わりとなっています。できれば廃校以外の学校については撤去したら新しいものを補充していただけるとありがたいと思います。また、6ページの大型ディスプレイですが、市役所の防災研修室についているプロジェクター付きのホワイトボードがありました。ホワイトボードは映像を映してそこに書くこともできるので、利用価値が高いと思います。予算の面でも違いがあると思うのですが、ゆとりがあるのならば検討してほしいと思いますがいかがですか。

学校教育課長…サイズも畳一畳分ほどと大きく、書くこともできキャスター付きで移動も可能ですのでとても良いと思いますが、値段が大型ディスプレイの2、3倍かかりますので、こちらを選定いたしました。

岸本委員…7ページの学習端末の通信料助成についてですが、前回の総合教育会議の時だったかと思いますが、経済的に貧しい家庭には補助をしたらよいのではないかと発言しましたが、助成はできないという返答でした。今回助成されることになりとてもありがたいと思います。

市長…RCNで通信プランを作っていただいて、目的外のことに使えないようにデータ制限をかけてもらいました。

岸本委員…8ページの地域部活動の件ですが、移動手段は保護者の送迎ですか。

学校教育課長…バスで各学校を回って、生徒と楽器を乗せて送迎しております。

保護者も負担がなくとても助かっているということでした。

市長…今これは県のモデル事業なのでバス代は出ていますが、モデル事業がなくなった時には自己負担が発生すると思います。

岸本委員…家庭によっては参加できない子が出てくるかもしれませんね。

堺委員…地域部活動の件ですが、今後は拡大していく方針なのですね。

学校教育課長…吹奏楽部からスタートしていますが、今後は受け入れる体制がととのえば運動部も考えております。

堺委員…広げていくためのモデル事業ですよ。広げられるかどうかの実験的な事業ということですか。実際広げていけそうなのですか。

教育長…例えば吹奏楽部ですと、県、北信越、全国とそれぞれ連盟がありまして、連盟によっては単一校でないと出られないという縛りがあります。そもそもそこがネックになっているので、改善してほしいと要望はしているのですが、そこが進まず大きな課題となっています。そこをクリアしないことにはモデル校としてやっても、なかなか難しい面があります。

堺委員…結局中途半端にやるだけやって、モデル期間が終わってしまうと勿体ないし、子ども

もたちが巻き込まれて終わるのはかわいそうだと思います。

教 育 長…福井県9市の教育長会でも話題にしているのですが、なんとかクリアしていきたいと思っております。

堺 委 員…先生方の働く時間は少し軽減されているのですか。効果は出ているのですか。

教 育 長…数字上は出ています。

岸本委員…土曜日や日曜日だけですね。

教 育 長…休日の部活動だけで、月曜から金曜までは学校で部活動をしております。

岸本委員…土日の部活動に先生方が出なくていいという負担軽減ですね。

市 長…出ている方もいらっしゃいますね。

堺 委 員…完全に教員の手を離れてできているのかということですね。

教 育 長…やりたい先生もいらっしゃるので、兼職兼業により地域の指導者としてある程度のお金を払ってお願いできるよう県の方で考えているようです。ただそれをセオリー化するとなると法的なこともありますし、令和5年スタートといいながらも難しい部分はあると思います。

堺 委 員…ここにかけている予算は具体的に何にお金を出しているのですか。

学校教育課長…指導者への謝礼金です。バス代は団費を集めているので、そこから出しているとのこと。

堺 委 員…今まで日曜日に先生が指導されていた分に対しては残業代が出していなかったもので、この事業費はすべてプラスに係る経費になりますね。先生方の勤務時間は少なくなりますが、予算はどこも減るところがありませんよね。

教 育 長…従前ですと、ある時間帯を指導するといくらかの支給はされるという制度があったのですが、これを進めていくと費用負担を保護者に持っていただくということにならざるを得ないのかなということは想定されます。これが国としてより強力に進めるというのであれば、本来の考えかたであれば国が持っていただくということになります。

市 長…これは都会的な発想ですね。電車で常に通学している子供たちが前提になっているので、田舎の方でシミュレーションをしてないのではないかと思います。指導者もそんなにいないですし、そうすると先生にしてもらうしかないですね。

堺 委 員…ある程度予算を掛けてモデル事業としてする以上、拡大していくのかどうかを見極める必要はあるのかなと思います。

岸本委員…補助事業は打ち切られたら、敦賀としては継続されるのですか。

教 育 長…私たちとしては継続してほしいという願いはしておりますが、不透明な状況です。

岸本委員…先生方の負担軽減が目的で、部活動も土日の活動を縮小しようとしていますが、そもそも土日はもともと時間外のことなので、日常の部活動を負担軽減してあげないといけないと思います。放課後の部活はなくして、自由にスポーツクラブに行ってくださいとすればすっきりしますが、軽減負担という言葉だけが出てきてなかなか実現的な案がないですね。

市長…吹奏楽部は、大人の方に指導してもらってよかったという子どもたちもいるようなので、必ずしも子どもたちが負担に感じているようでもないですね。

岸本委員…これのいいところは、専門の方が指導してくれるので、個人レッスンに行く気持ちでいけば指導料も払わずに指導してもらえますね。

市長…他に何かありませんか。

堺委員…地域コミュニティ推進事業ですが、今ここに上がってきている3つしかないのですか。

生涯学習課長…子ども会や老人会の団体は各地区にあります。それぞれの団体が集まって運営協議会という形をつくっているのは3地区です。事務的に申請をしたり、集まりの行事などを考えていく中で地区として立ち上げまではいかないという話は聞いています。

堺委員…市として他の地区もしてくださいと声掛けはしているのですか。

生涯学習課長…はい、声掛けはしているのですが、もう一步の段階が踏み出せないところがあります。

市長…今していることをコミュニティに登録していただくだけで、あまり難しく考えずに出してくださいと言っているのですがなかなか出てこないのが現状です。

中宮委員…東郷公民館は独自で活発にしていますよね。

生涯学習課長…はい、お声掛けしているのですが、運営協議会まで立ち上げて組織を作るとなると難しいようです。

堺委員…お金は定額で出すのですか。それとも事業ごとに審査して出すのですか。

生涯学習課長…団体から申請書を出していただき、審査会をひらいた上で妥当な補助金額を出しています。事業を行った後に、実績報告を出していただいて中止になったイベントに関しては、実績で減らして交付しています。

堺委員…人口減少の中で、各地域でコミュニティ機能を維持するためには、こういった枠組みを作っていかないと、担い手は減っていく一方ですので、重要な枠組みだと思います。市としても住民自治を守っていくためにも力を入れないといけないところだと思います。申請があがってきたらお金を出しますよというのなら消極的だと思いますので、積極的に働きかける必要もありますし、もう少しお金を出すにしてもハードルを下げて、住民の方々から見ても市が応援してくれているんだと思えるような事業として大事な核にさせていただけたらと思います。

中宮委員…公民館の職員さんがお手伝いしていただくのではないんですよね。やりたくないというところはそこが面倒なんだと思います。

生涯学習課長…住民の方が主体になっていただくのがコミュニティですので、そこに行政が介入するとコミュニティの在り方が変わってきます。自分が住んでいる地区を自分たちのために自分たちで協力しながらという趣旨がありますので、お手伝いはしますが公民館職員が主になるのは違うかなと思います。

市長…みんなが集まって楽しく顔を見せる機会を作りたいというのが趣旨なので、今やっ

ていることをやってもらえれば応援するのですが、形をつくるのが苦手なのでしょうか。栗野が最初にできて、やっと他地区もできてきたのは良かったのですが、もう少し増えていけばと思います。

では、引き続き文化振興課とスポーツ振興課から説明をお願いします。

文化振興課長 資料に基づき説明（7事業）

スポーツ振興課長 資料に基づき説明（2事業）

市 長…何かご意見等ございましたらお願いいたします。

（意見なし）

市 長…本日いただきましたご意見をもとに各課の方で工夫しながらしっかりと進めていただきますようよろしくお願いします。

その他に各課報告事項があればお願いします。

学校教育課長…学校関連のコロナの感染状況について配布させていただきました。今年度延べ58回の学校・学年・学級閉鎖がありました。昨日、全ての小中学校で終業式、修了式、離任式を無事終えることができました。閉鎖がひとつもない状況で終わることができたのが何よりです。卒業式についても中学校は3月11日、小学校は3月15日に予定どおりどの学校も実施できました。来賓についてはPTA会長のみというところがほとんどでした。在校生、保護者についても参加者を絞り実施しました。入学式についても小学校は4月8日午前中、中学校は4月8日午後から行われます。卒業式に準じて規模を縮小して実施する予定です。小学校518名、中学校542名が新1年生として入学します。

市 長…他に報告事項はありませんか。

議題については以上となりますが、最後に何か話題等がありましたら、また今後の総合教育会議において取り上げる議題等がありましたらご意見を頂戴できればと思いますがいかがですか。

岸本委員…文化財関係ですが、地域ごとにまとめてということでしたが、時間軸のまとめもしていただけると、学校教育に非常に役に立つと思います。地域に存在するからというだけでなく、歴史の中での時間軸でも見ていただけるとありがたいと思います。

市 長…それではこれもちまして、令和3年度第2回敦賀市総合教育会議を閉会いたします。ありがとうございました。